

👏 昨年の講座の様子 👏

演劇の基礎を学ぶ市民のためのワークショップに、10歳から80代までの約40名が参加しました。初日は「感覚をおいかける」をテーマに、シェイクスピアの戯曲のセリフのみを使ったエチュード(即興劇)に挑戦しました。2日目、3日目の「物語をつくろう」では、講師がお題に出したキーワードに続けて、一言ずつ言葉を繋ぎドラマを作ります。出来上がったドラマに登場人物を設定したエチュードでは、犬の散歩や天文学部の一場面、中華街に出かける妖精などを自由に表現しました。



【去年の参加者の感想】

- 人前でしゃべることが仕事(教育委員)なので教わったことを生かそうと思った。
- 参加者の方々には自分とは全く違う発想がありそれぞれの引き出しの違いを感じた。想像力が大事で、日常生活の中で色々なことに興味や好奇心をもってすごすのが大切だと思った。
- 参加できてよかった。今までは生きてきた年数に比例して事件はもっているのですがその引きだして間に合わせてきたが、若い人がやるのを見てその感覚がとても勉強になった。
- いつもは中学で学校演劇をやっているが、みなさんから学んで吸収したことを活かしてやっていきたい。ありがとうございました。